

にじいろだより



多久市ファミリー・サポート・センター

令和3年2月発行

申し込み・お問い合わせ 火～日曜日 9時～17時

☎0952-75-5111



今年度も残り2ヶ月となりました。利用される皆さんの予防対策のおかげで、ファミサポ養成講座や援助活動が実施できていることをうれしく思います。ありがとうございました。引き続き、インフルエンザとコロナの流行が心配されます。親子一緒にうがい手洗いの習慣を身につけ、元気にすごしましょう。



1月15日(金)に開催された第10回目のファミサポ養成講座。「子どもの心と命を守る地域づくりを目指すには」をテーマに、にじいろグループ代表の重永侑紀さんにご講話をいただきました。にじいろグループは、多久市内の義務教育学校の4年生と7年生を対象に子どもが自らの力で困りごとや家庭の中での問題が起きたときに、SOSが出せるように講話を行っているそうです。

子どもにも「安心・安全・自由」の権利があります。この3つの権利が守られないときにどうなるか、守るためにはどうすれば良いかをワークショップを交えながら学びました。何か嫌な事を言われた・されたときは「イヤダ」と断っていること、時には離れてもいいこと、それでも解決しないときには、大人に相談してほしいという内容でした。聞き手の大人の対応方法としては「**黙って聞くことが大事**」だそうです。大きい声で驚きオーバーなりアクションをとると子ども自身が話しにくくなるので、相手が話したくなるような雰囲気作りを心掛けましょう。日頃から地域の子ども達に「何かあったら言ってね。いつでも聞くよ。」と声掛けしておくことで、いざというときや困ったときに相談へと繋がります。いざという場面がなくとも、相談できる相手がいるということでの安心感は大きいそうです。子どもたちが安心して過ごせる地域づくりを皆さんで目指していきましょう。受講された会員のみなさん、ありがとうございました。



▲講師の重永氏



▲ワークショップ



▲受講者の様子

会員登録更新のお知らせ

令和3年度を迎えるにあたり、登録の意向確認および登録内容の確認(住所・連絡先・家族の状況)をさせていただきます。

2月中旬から3月末までに事務局より電話を行い、継続の会員様には4月以降に新しい会員証を送付いたします。年度末でお忙しい時期だと思いますが、よろしくお願い申し上げます。

会員数

協力会員	25人
利用会員	35人
両方会員	4人
計	64人

※令和3年1月末現在

